

民権連通信

民主主義と人権を守る府民連合（民権連）

〒556-0024 大阪市浪速区塩草 2-2-31

TEL (06) 6568-2031 fax (06)6568-2047

大阪府交渉 「部落問題を子や孫に背負わせない」



12月11日（月）、咲洲庁舎会議室で大阪府交渉が行われました。冒頭、谷口正暁委員長は、『部落問題を子や孫に背負わせない。私たちの時代で決着をつける』を合言葉に運動を進めてきた。いま時代は、子や孫の世代へと変わり、部落問題とは関わりなく暮らしている。元々、部落問題とは違いを前提としない、違いをなくしていく、違いがなくなっていくことで解決するものであり、こうした

認識もすでに府民の『あたりまえ』のものとして広がっていることを日々実感している」とあいさつ。その後、話し合いに入りました。

<第一部>

「部落差別解消推進法」及び附帯決議遵守の要求に対して、府は「同和問題の解決に向けた施策については、部落差別の解消の推進に関する法律及び附帯決議を踏まえて進めていく」と回答。部落問題の最終的な解決を図る上で残された課題については「インターネット上における差別的な書き込みなど」「何が差別であるかは全体の文脈から総合的に判断するしかない」との認識を示し「法律の趣旨等を踏まえて、相談、教育及び啓発の取り組みを進めていく」と回答しました。民権連から「府が生活上の具体の事実で差別問題に触れていないことは前進。インターネット上の問題は差別が厳しい根拠とはならない、これからも議論していきたい」との意見が出されました。

「同和地区」については、「現在では、同和対策事業の対象としての地域及び住民は存在しない、と認識しています。また、府内市町村においても、認識を共有されているものと考えています」と従来からの回答を述べました。

『同和地区』問い合わせ対応マニュアルについては大阪府は作成していない。『部落差別規制条例』の趣旨に則って対応している。廃止の要望は大人協にお伝えしたい」と回答しました。これに対して「今の話では分かりにくい。大阪府はこうしているのだと具体的に話してほしい。『同和地区はありません』という回答でいいのではないか」との意見が出されました。

「意識調査」の問題では、一般的な意味での人権問題を調査するというのであれば理解

するが、もう「同和問題」に関する調査は必要ない。大阪府の『「人権問題に関する府民意識調査」を今後の人権施策に生かす』では「認知度の低いものについては積極的にやる」と書いているが、「同和問題」については若者の認知度が低い。「同和問題を子や孫に引き継がせない」ということでは若者の認知度が低いのは良いこと、との指摘が行われました。府は「今、喫緊の対応として性的マイノリティの方の認知度が低いということでその課題を重点的にやっている」と答えました。また、12年度大阪府発行の啓発教材の中に「同和地区」38件、「部落」28件、「部落出身者」16件も載せられているものがホームページにある。どうしてこういうことをインターネットに載せているのか。教育・啓発と言いながら、これでは「同和」とか「部落」だとかを府民に宣伝しているようなもの。これまでの大阪府の回答から言っても随分違う。早急にインターネットから削除してもらいたいと要求。府は「点検したい」と答えました。(以下 続く)

<第13回地域人権問題全国研究集会開かれる>

11月17～18日名古屋市で、全国人権連が主催する研究集会が開かれました。一日目の全体会には、自治体関係者、市民団体、人権連会員など870人が参加しました。

記念講演では「九条の会」事務局長の小森陽一・東大教授が「憲法と漱石と一憲法施行70年と夏目漱石生誕150年」と題して語りました。第一次世界大戦時、漱石が個人の自由を重んじる英国でも強制徴兵案を成立したのを憂えたと紹介。日本国憲法が施行されて70年たったいま、憲法9条の改定が現実味を帯びており、「9条ができてから戦争はなかった。漱石の時代の危機意識を共有し、今の状況を考えなくてはならない」と訴えました。

2日目は、①「子どもの生活実態からみた人権教育のあり方」、②「いまなぜ『部落差別解消法』か」、③「部落問題講座」、④「暮らしやすい地域づくり」、⑤「平和で自由な社会めざして」の5つの分科会に分かれて報告・討論しました。

<今後の予定>

- | |
|--|
| ★1月23日(火) 大阪市交渉 会場：大阪市役所会議室
＜内容＞要求書に基づく大阪市交渉 |
| ★1月25日(木) 「人権と部落問題」セミナー 会場：神田エッサム本社ビル4階
講演 『部落差別解消推進法』容認の理論的背景—部落問題解決の到達点といわゆる『結婚差別』のとらえ方』について (石倉康次 立命館大学特任教授) |
| 26日(金) 政府各省交渉 |
| ★1月28日(日) 午後1:30～「小中一貫校問題を考える」学習会(寝屋川市民会館4階)
「小学校統廃合計画凍結のとりくみに学ぶ」
講師：今西 清さん(川西の教育を考える事務局) |
| ★1月30日(火) 午後2:00～ 会場 日赤会館
＜内容＞要求書に基づく府教委交渉 |